

# (トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (年2回分配型)

## 運用報告書(全体版)

第37期 (決算日2025年12月22日)

作成対象期間 (2025年6月21日～2025年12月22日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2007年7月6日から2028年6月20日までです。	
運用方針	トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド (以下「マザーファンド」といいます。) への投資を通じて、主として国内外のトヨタグループ企業 <sup>※</sup> が発行する債券 (MTN (ミディアム・ターム・ノート)、普通社債等) に実質的に投資し、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。 ※トヨタグループ企業とは、トヨタ自動車株式会社ならびに同社の国内外の連結子会社および持分法適用関連会社をいいます。	
主な投資対象	(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (年2回分配型)	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	国内外のトヨタグループ企業が発行する債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (年2回分配型)	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

### 野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

**0120-753104** (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		参考指数	参考指数		債組入比率	債先物比率	純資産額
		税込 分配 金	騰落 率		騰落 率	騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円	
33期(2023年12月20日)	11,969	50	4.8	150.01	4.8	95.6	—	7,024	
34期(2024年6月20日)	12,987	50	8.9	164.07	9.4	96.1	—	7,591	
35期(2024年12月20日)	12,697	50	△ 1.8	161.51	△ 1.6	95.6	—	7,744	
36期(2025年6月20日)	12,610	50	△ 0.3	161.92	0.3	93.8	—	7,723	
37期(2025年12月22日)	13,972	50	11.2	178.59	10.3	94.8	—	8,882	

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3-5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。なお、設定日の応当日を100として指数化しています。

\* FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		参考指数	参考指数		債組入比率	債先物比率
		騰落率	騰落率		騰落率	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%	%	
2025年6月20日	12,610	—	161.92	—	93.8	—	—	
6月末	12,710	0.8	163.16	0.8	93.0	—	—	
7月末	12,970	2.9	165.40	2.1	95.1	—	—	
8月末	12,963	2.8	165.49	2.2	94.8	—	—	
9月末	13,176	4.5	167.82	3.6	94.7	—	—	
10月末	13,595	7.8	173.23	7.0	94.7	—	—	
11月末	13,856	9.9	176.40	8.9	94.5	—	—	
(期末)								
2025年12月22日	14,022	11.2	178.59	10.3	94.8	—	—	

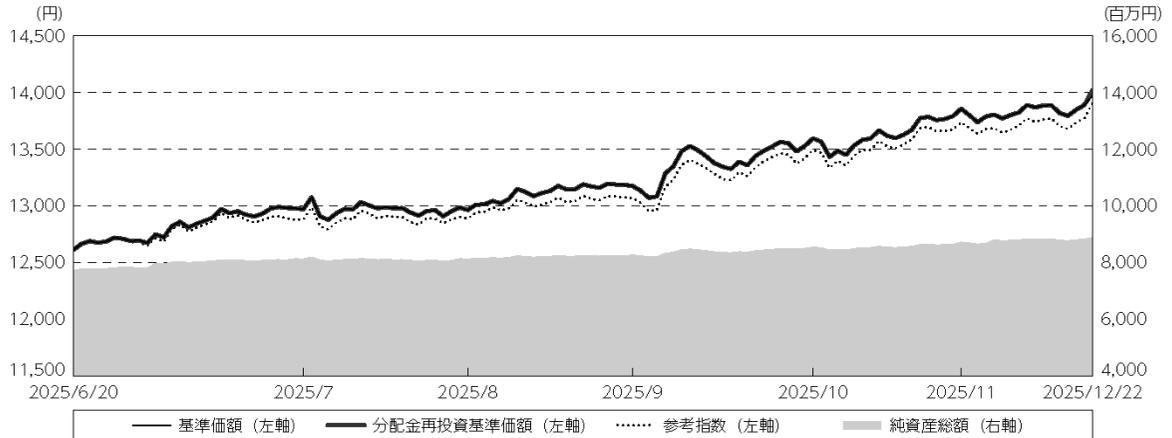
\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期 首：12,610円

期 末：13,972円(既払分配金(税込み)：50円)

騰落率： 11.2%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2025年6月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス(3-5年)を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。参考指数は、作成期首(2025年6月20日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

(上昇)

- ・ 投資対象の通貨に対して円安となったこと
- ・ 保有する債券からの利息収入
- ・ 保有する米ドル建て債券の価格上昇

## ○投資環境

通貨については、自民党の高市氏が首相に選出され、新政権下で積極的な財政支出による財政赤字の拡大が意識されたことなどが円売り圧力となり、米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドルに対して円安となりました。

債券市場について、米国では一部の経済指標が景気減速を示したことなどを背景に、FOMC (米連邦公開市場委員会) において9月以降3会合連続で利下げが決定されました。市場ではこれを織り込みつつ、当作成期後半にかけて追加利下げ期待が進行したことなどから、当作成期を通じて米国の金利は低下しました。欧州では、7月のECB (欧州中央銀行) 定例理事会で政策金利が8会合ぶりに据え置きとなり、さらにラガルド総裁ら複数のECB高官の発言を受けて追加利下げ観測が後退したことなどから、当作成期を通じて欧州の金利は上昇しました。

保有するトヨタグループ企業の債券については、米国で複数回の利下げが行なわれたことや、米国とEU (欧州連合) の関税交渉の進展により経済見通しの不透明感が和らいだことなどを背景に、対国債スプレッド (利回り格差) は縮小しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### 当ファンド

当作成期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

### マザーファンド

### トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド

### 組入通貨について

設定時において選定した5カ国の通貨 (米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル) に原則として均等投資いたしました。

### 組入債券の資産配分について

追加的な資金の流入に応じてトヨタグループ企業の債券を売買し、債券組入比率を高位に維持しながら、ポートフォリオの債券はすべてトヨタグループ企業の債券としました。

### 組入債券の信用格付け配分について

当作成期を通じてA格以上の格付けを持つ債券を保有しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

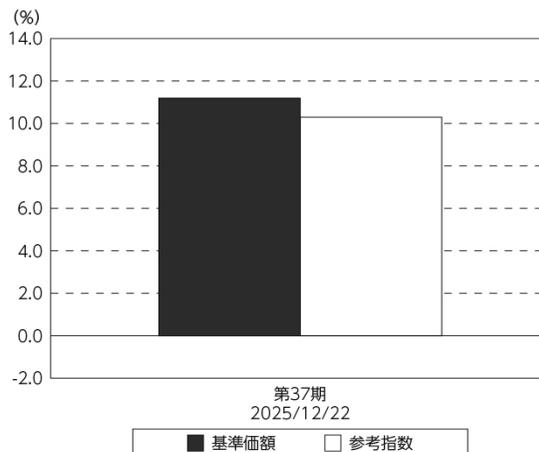
参考指数の騰落率が+10.3%となったのに対し、基準価額は+11.2% \* となりました。

\* 基準価額の騰落率は分配金込みです。

### (主なプラス要因)

保有する債券の対国債スプレッドが縮小したことなど

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス(3-5年)を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場中値で円換算したものです。

## ◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第37期
	2025年6月21日～ 2025年12月22日
当期分配金	50
(対基準価額比率)	0.357%
当期の収益	50
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,906

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### 当ファンド

マザーファンドを高位に組み入れます。

### マザーファンド

引き続きトヨタグループ企業の債券を中心としたポートフォリオ構成とします。投資にあたっては、発行体の信用状況や同一通貨建ての国債とのスプレッド等を考慮します。また、流動性リスクに配慮し、ポートフォリオの一部に国債を組み入れる場合があります。

組入通貨については、設定時に選定した5カ国の通貨に均等投資します。通貨比率の調整のために為替予約取引を活用します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは3～5年程度を維持します。デュレーション調整のために、債券先物を利用する場合があります。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年6月21日～2025年12月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 72	% 0.546	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(33)	(0.251)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販 売 会 社 )	(37)	(0.279)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.006	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1 )	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	73	0.552	
期中の平均基準価額は、13,211円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

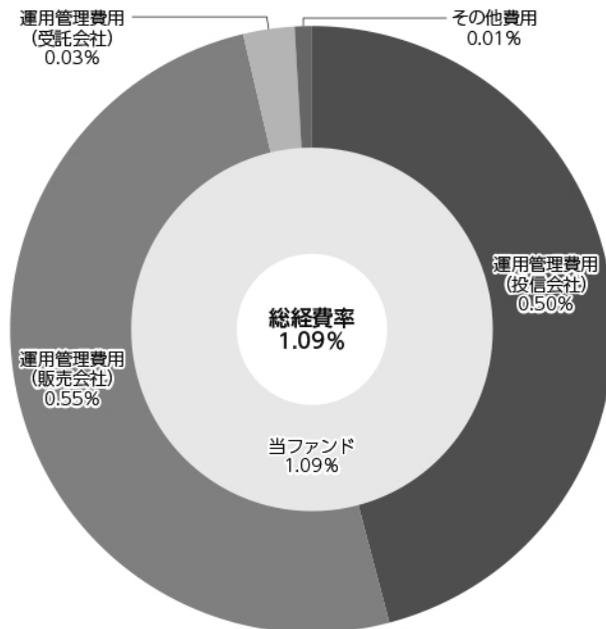
\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.09%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年6月21日～2025年12月22日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド	千口 254,739	千円 488,000	千口 135,433	千円 261,500

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年6月21日～2025年12月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年12月22日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド	千口 4,221,076	千口 4,340,382	千円 8,864,797

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド	千円 8,864,797	% 98.9
コール・ローン等、その他	99,544	1.1
投資信託財産総額	8,964,341	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (9,787,811千円) の投資信託財産総額 (9,964,273千円) に対する比率は98.2%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=157.62円、1カナダドル=114.26円、1英ポンド=211.04円、1ユーロ=184.60円、1豪ドル=104.28円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,964,341,965
コール・ローン等	62,243,135
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド(評価額)	8,864,797,569
未収入金	37,300,000
未収利息	1,261
(B) 負債	81,944,694
未払収益分配金	31,787,318
未払解約金	4,732,548
未払信託報酬	45,319,861
その他未払費用	104,967
(C) 純資産総額(A-B)	8,882,397,271
元本	6,357,463,618
次期繰越損益金	2,524,933,653
(D) 受益権総口数	6,357,463,618口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,972円

(注) 期首元本額は6,125,013,596円、期中追加設定元本額は398,631,865円、期中一部解約元本額は166,181,843円、1口当たり純資産額は1,3972円です。

## ○損益の状況 (2025年6月21日～2025年12月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	98,059
受取利息	98,059
(B) 有価証券売買損益	920,080,770
売買益	930,730,082
売買損	△ 10,649,312
(C) 信託報酬等	△ 45,424,828
(D) 当期損益金(A+B+C)	874,754,001
(E) 前期繰越損益金	1,297,391,287
(F) 追加信託差損益金	384,575,683
(配当等相当額)	( 1,614,069,471)
(売買損益相当額)	(△1,229,493,788)
(G) 計(D+E+F)	2,556,720,971
(H) 収益分配金	△ 31,787,318
次期繰越損益金(G+H)	2,524,933,653
追加信託差損益金	384,575,683
(配当等相当額)	( 1,614,923,761)
(売買損益相当額)	(△1,230,348,078)
分配準備積立金	2,140,357,970

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年6月21日～2025年12月22日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年6月21日～ 2025年12月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	151,421,441円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	383,688,026円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,614,923,761円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,637,035,821円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,787,069,049円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,956円
g. 分配金	31,787,318円
h. 分配金(1万口当たり)	50円

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	50円
------------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。

# トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド

## 運用報告書

第19期（決算日2025年12月22日）

作成対象期間（2024年12月21日～2025年12月22日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として国内外のトヨタグループ企業*が発行する債券（MTN（ミディアム・ターム・ノート）、普通社債等）に投資し、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。投資を行なう債券は、原則としてA格以上の格付けを有する信用度の高いものとします。（格付けのない場合には、委託者が同等の信用度を有すると判断したものを含みます。） ※トヨタグループ企業とは、トヨタ自動車株式会社ならびに同社の国内外の連結子会社および持分法適用関連会社をいいます。
主な投資対象	国内外のトヨタグループ企業が発行する債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	騰落	中率	騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
15期(2021年12月20日)	14,162	5.2	126.87	4.7	97.0	—	8,090
16期(2022年12月20日)	14,665	3.6	133.01	4.8	96.8	—	8,385
17期(2023年12月20日)	16,855	14.9	150.01	12.8	95.8	—	8,005
18期(2024年12月20日)	18,217	8.1	161.51	7.7	95.8	—	8,726
19期(2025年12月22日)	20,424	12.1	178.59	10.6	95.0	—	9,879

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3－5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。なお、設定日の応当日を100として指数化しています。  
\*FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

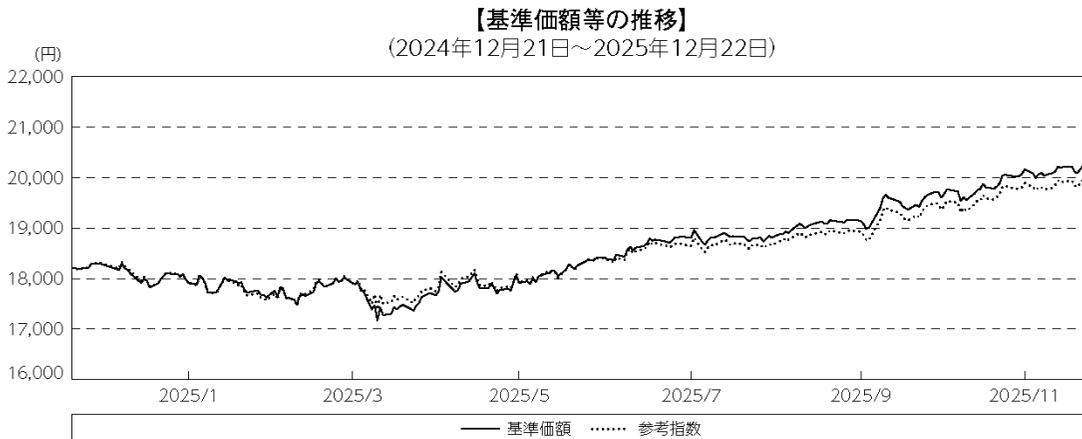
年月日	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物比率
	騰落	率	騰落	率		
(期首) 2024年12月20日	円	%		%	%	%
12月末	18,217	—	161.51	—	95.8	—
2025年1月末	18,299	0.5	162.39	0.5	95.5	—
2月末	17,918	△ 1.6	158.80	△ 1.7	95.0	—
3月末	17,627	△ 3.2	155.75	△ 3.6	94.7	—
4月末	17,910	△ 1.7	158.87	△ 1.6	94.7	—
5月末	17,666	△ 3.0	157.33	△ 2.6	94.5	—
6月末	17,916	△ 1.7	158.97	△ 1.6	93.6	—
7月末	18,412	1.1	163.16	1.0	93.2	—
8月末	18,808	3.2	165.40	2.4	95.3	—
9月末	18,814	3.3	165.49	2.5	95.0	—
10月末	19,142	5.1	167.82	3.9	94.9	—
11月末	19,769	8.5	173.23	7.3	94.9	—
(期末) 2025年12月22日	20,166	10.7	176.40	9.2	94.6	—
	20,424	12.1	178.59	10.6	95.0	—

\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3～5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

- (上昇) ・投資対象の通貨に対して概ね円安となったこと
- ・保有する債券からの利息収入
  - ・保有する米ドル建て債券の価格上昇

### ○当ファンドのポートフォリオ

#### 組入通貨について

設定時において選定した5カ国の通貨（米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル）に原則として均等投資いたしました。

#### 組入債券の資産配分について

追加的な資金の流入に応じてトヨタグループ企業の債券を売買し、債券組入比率を高位に維持しながら、ポートフォリオの債券はすべてトヨタグループ企業の債券としました。

#### 組入債券の信用格付け配分について

期を通じてA格以上の格付けを持つ債券を中心に保有しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

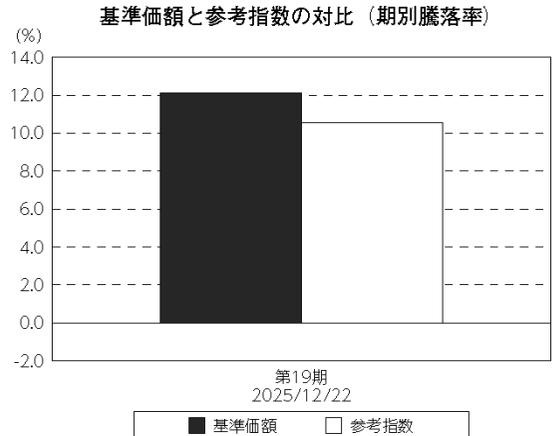
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数の騰落率が+10.6%となったのに対して、基準価額は+12.1%となりました。

### (主なプラス要因)

保有する債券の対国債スプレッド（利回り格差）が縮小したことなど



(注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3～5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。

## ◎今後の運用方針

引き続きトヨタグループ企業の債券を中心としたポートフォリオ構成とします。投資にあたっては、発行体の信用状況や同一通貨建ての国債とのスプレッド等を考慮します。また、流動性リスクに配慮し、ポートフォリオの一部に国債を組み入れる場合があります。

組入通貨については、設定時に選定した5カ国の通貨に均等投資します。通貨比率の調整のために為替予約取引を活用します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは3～5年程度を維持します。デュレーション調整のために、債券先物を利用する場合があります。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年12月21日～2025年12月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 2	% 0.009	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(2)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.009	
期中の平均基準価額は、18,537円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年12月21日～2025年12月22日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	千米ドル 5,480	千米ドル 3,435
			千カナダドル 6,281	千カナダドル 6,363
	イギリス	社債券（投資法人債券を含む）	千英ポンド 2,671	千英ポンド 2,732
			ユーロ	千ユーロ
国	オランダ	社債券（投資法人債券を含む）	—	4,097
	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	4,724	—
	オーストラリア	社債券（投資法人債券を含む）	千豪ドル 6,584	千豪ドル 6,646

\*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

\*単位未満は切り捨て。

\*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年12月21日～2025年12月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年12月22日現在)

## 外国公社債

## (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 26,160	千米ドル 25,704	千円 4,051,593	% 41.0	% —	% 23.0	% 18.0	% —
カナダ	千カナダドル 6,200	千カナダドル 6,299	719,825	7.3	—	—	7.3	—
イギリス	千英ポンド 4,200	千英ポンド 4,302	908,079	9.2	—	—	9.2	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
アメリカ	16,050	16,441	3,035,063	30.7	—	21.2	9.5	—
オーストラリア	千豪ドル 6,460	千豪ドル 6,450	672,703	6.8	—	—	6.8	—
合 計	—	—	9,387,265	95.0	—	44.2	50.8	—

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利 率	当 額面金額	期 末		償還年月日	
				評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CORP	2.76	3,000	2,879	453,796	2029/7/2
		TOYOTA MOTOR CORP	5.123	1,400	1,455	229,363	2033/7/13
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	4.45	1,110	1,124	177,260	2029/6/29
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	2.15	2,200	2,042	322,008	2030/2/13
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.375	5,400	5,253	828,075	2030/4/1
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	1.65	3,400	3,005	473,763	2031/1/10
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	4.8	6,100	6,221	980,575	2034/1/5
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	5.35	3,550	3,722	586,748	2035/1/9
小	計					4,051,593	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA CREDIT CANADA INC	4.46	1,900	1,964	224,480	2029/3/19
		TOYOTA CREDIT CANADA INC	3.74	4,300	4,335	495,345	2030/5/21
小	計					719,825	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	5.625	1,550	1,608	339,496	2028/10/23
		TOYOTA MOTOR FINANCE BV	4.75	2,650	2,694	568,583	2029/10/22
小	計					908,079	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.85	4,950	5,102	941,934	2030/7/24
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.625	11,100	11,338	2,093,129	2031/7/15
小	計					3,035,063	
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	4.65	2,700	2,666	278,022	2029/9/17
		TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	5.2	3,760	3,784	394,680	2030/1/22
小	計					672,703	
合	計					9,387,265	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 9,387,265	% 94.2
コール・ローン等、その他	577,008	5.8
投資信託財産総額	9,964,273	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建純資産(9,787,811千円)の投資信託財産総額(9,964,273千円)に対する比率は98.2%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=157.62円、1カナダドル=114.26円、1英ポンド=211.04円、1ユーロ=184.60円、1豪ドル=104.28円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	16,634,090,907
コール・ローン等	403,961,334
公社債(評価額)	9,387,265,416
未収入金	6,709,148,218
未収利息	120,868,399
前払費用	12,847,540
(B) 負債	6,754,359,848
未払金	6,715,559,848
未払解約金	38,800,000
(C) 純資産総額(A-B)	9,879,731,059
元本	4,837,304,588
次期繰越損益金	5,042,426,471
(D) 受益権総口数	4,837,304,588口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,424円

(注) 期首元本額は4,790,453,670円、期中追加設定元本額は396,474,090円、期中一部解約元本額は349,623,172円、1口当たり純資産額は2,0424円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド(年2回分配型) 4,340,382,672円  
・(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド(毎月分配型) 496,921,916円

## ○損益の状況 (2024年12月21日～2025年12月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	368,400,110
受取利息	368,400,110
(B) 有価証券売買損益	691,612,150
売買益	1,488,552,298
売買損	△ 796,940,148
(C) 保管費用等	△ 814,378
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,059,197,882
(E) 前期繰越損益金	3,936,079,507
(F) 追加信託差損益金	346,925,910
(G) 解約差損益金	△ 299,776,828
(H) 計(D+E+F+G)	5,042,426,471
次期繰越損益金(H)	5,042,426,471

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文中を変更する所要の約款変更を行ないました。  
 <変更適用日：2025年4月1日>